

高校生が政策提言

12月17日「高校生による政策提言in長万部町議会」と題した高校生による提言が、議場で実施されました。

3年生の2組が「児童虐待について・廃棄物・ゴミ問題への提言」と題して発表され、テーマの選定から本町の現状、他県の取り組みなどをまとめ、長万部町で取り組むべき政策を提言しました。
発表した高校生は「緊張したが貴重な体験をさせていただきました。」と話してくれました。



いずみ保育園に玩具を寄贈

このたび、長万部ロータリークラブ（村松和弘会長）より、いずみ保育園に玩具（お人形や柔らかい素材でできた多目的な玩具）が寄贈されました。

これは、長万部ロータリークラブの社会奉仕事業の一環で行われ、早速、園児達は新しいおもちゃを手にとって遊んでいました。



全国中学生人権作文コンテスト

人権尊重の大切さや基本的人権についての理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けてもらうことを目的として実施された「第43回全国中学生人権作文コンテスト」において、長万部中学校の篠田夏帆さんが、「無自覚な誹謗中傷を減らすには」と題した作文で、八雲地区大会で最優秀賞、函館地方大会で優秀賞（北海道PTA連合会長賞）を受賞しました。



陸上教室&コーチ・ペアレンツ講習会

12月7日、小学校体育館で、北海道の事業である「2024スポーツをする・みる・ささえる促進事業」のスポーツチャレンジ教室「陸上教室&コーチ・ペアレンツ講習会」が行われました。

2007年大阪世界陸上日本代表の北風沙織さんと、1984年サラエボ五輪スピードスケート日本代表の鈴木靖さんが講師となり、陸上教室がスタート。
35名の小学生が参加し、実際に体を動かしてスプリントの基礎を楽しく学びました。

その後行われたコーチ・ペアレンツ講習会では、現代の指導方法について、実体験を交えながら解説されました。

